

公益社団法人劇場演出空間技術協会

令和 6 年度事業報告および附属明細書

令和 6 年度の事業計画に基づき実施した事業は次の通りである。

1. 会議

1) 総会

令和 6 年度通常総会（令和 6 年 5 月 21 日 13:47～15:53）

令和 6 年度通常総会は、書面総会として東京都千代田区神田鍛冶町 3-2-2 エッサム神田ホール 1 号館 3 階大会議室 301 号室及び Web 会議方式にて開催した。

(1) 審議事項：

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告 承認の件

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告承認の件について中川事務局長、業務担当理事及び各部会長から活動内容の報告があった。

議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により、賛否を諮った結果、議長を除き賛成 43 名、反対 0 名で原案通り承認された。（別紙議案書を参照のこと）

第 2 号議案 令和 5 年度収支決算報告 承認の件

第 2 号議案 令和 5 年度収支決算報告承認の件について財務担当の中川専務理事より説明があり、尾澤監事、間瀬監事による監査を受け、監査報告書を受領しているとの報告があった。

議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により、賛否を諮った結果、議長を除き賛成 43 名、反対 0 名で原案通り承認された。（別紙議案書を参照のこと）

第 3 号議案 正会員 A 市瀬 守 株式会社東京舞台照明 理事就任承認の件

第 4 号議案 正会員 A 清水 康裕 三精テクノロジーズ株式会社 理事就任承認の件

第 5 号議案 正会員 A 西奈美 博 東芝ライテック株式会社 理事就任承認の件

第 6 号議案 正会員 A 西村 岩夫 ヤマハサウンドシステム株式会社

理事就任承認の件

第 7 号議案 正会員 A 森 健輔 森平舞台機構株式会社 理事就任承認の件

第 8 号議案 正会員 A 横井 裕 パナソニック株式会社エレクトリックワークス社

理事就任承認の件

第 9 号議案 正会員 B 伊東 正示 株式会社シアターワークショップ

理事就任承認の件

第 10 号議案 正会員 B 長谷川 祥久 有限会社香山建築研究所 理事就任承認の件

第 11 号議案 正会員 C 小川 幹雄 一般社団法人日本舞台監督協会

理事就任承認の件

第 12 号議案 正会員 C 中川 堅司 エヌ・ケー・サウンドラボ 理事就任承認の件

第 13 号議案	正会員 C	西 豊彦	株式会社ラムサ	理事就任承認の件
第 14 号議案	非会員	尾澤 輝行	税理士法人尾澤会計事務所	監事就任承認の件
第 15 号議案	正会員 C	間瀬 勝一	公益社団法人全国公立文化施設協会	監事就任承認の件

議長より選挙管理委員会佐野吉彦委員長、畑中祐介、西尾榮男、桂川潤次郎、湯澤薫委員の紹介があった。

畑中委員、湯澤委員、佐野委員長の 3 名がこの総会会場に出席していて、西尾委員、桂川委員は欠席となり、選挙管理委員長に一任すると連絡があった。

佐野吉彦選挙管理委員長より理事、監事の立候補者の報告、および選挙方法の説明があった。

当日出席者 16 名、代理人出席 2 名、委任 1 名から議長を除いた 18 名の人数を確認して 18 枚の投票用紙が配布され、投票が行われた。

会場投票（18 名）と議決権行使の投票（25 名の内 1 名が第 3 号～第 15 号議案の議決権行使なしとなり、合わせて 24 名）により投票総数 42 票（18 名＋24 名）で選挙管理委員の開票作業が行われた。

開票結果（別紙参照）により第 3 号議案から第 15 号議案が承認された。

第 3 号議案	正会員 A	市瀬 守	41 票獲得にて当選
第 4 号議案	正会員 A	清水 康裕	41 票獲得にて当選
第 5 号議案	正会員 A	西奈美 博	41 票獲得にて当選
第 6 号議案	正会員 A	西村 岩夫	41 票獲得にて当選
第 7 号議案	正会員 A	森 健輔	41 票獲得にて当選
第 8 号議案	正会員 A	横井 裕	41 票獲得にて当選
第 9 号議案	正会員 B	伊東 正示	41 票獲得にて当選
第 10 号議案	正会員 B	長谷川 祥久	41 票獲得にて当選
第 11 号議案	正会員 C	小川 幹雄	40 票獲得にて当選
第 12 号議案	正会員 C	中川 堅司	41 票獲得にて当選
第 13 号議案	正会員 C	西 豊彦	41 票獲得にて当選
第 14 号議案	非会員	尾澤 輝行	41 票獲得にて当選
第 15 号議案	正会員 C	間瀬 勝一	41 票獲得にて当選

(2) 報告事項：

第 1 号報告 令和 6 年度事業計画報告の件

議長の指示に従い、第 1 号報告 令和 6 年度事業計画書について中川事務局長、業務担当理事及び各部長から報告があった。（別紙議案書を参照のこと）

第 1 号報告についての質疑事項はなかった。

第 2 号報告 令和 6 年度収支予算報告の件

議長の指示に従い、第 2 号報告 令和 6 年度収支予算について財務担当の清水副会長から報告があった。（別紙議案書を参照のこと）

以上、第 2 号報告について下記の質疑事項があった。

議案書の 37 ページ JATET 誌販売収益の備考欄に公益事業化を目指すにあたり無料化とあり、39 ページの備考欄にも同じことが書いてある。他の会議でも議論されているように JATET 誌の公益事業化は内閣府から了解を得ていないと聞いている。実際は広告費と費用の差額が 3,000,000 円ほど収益になっている。公益事業化を一旦外し柔軟に考えた上で、Web 配信等で有料化する可能性も今後あるため、この記述は削除したほうがよいのではないかと。

(西理事)

公益事業を目指すにあたりというのは、他の委員会等で報告、説明をしているとおり、収益事業として収益をあげている状態で内閣府にも話しをしてきたが、公益事業化はする必要がないという意見も聞いている。西理事からいただいたご意見に柔軟に対応していかなければいけないので JATET 誌の公益事業化についての記述は削除していくようにする。

(中川専務理事)

2) 理事会

令和 6 年度においては次の通り、定例理事会を 4 回、臨時理事会を 1 回開催した。

第 69 回定例理事会

(令和 6 年 4 月 18 日 (木) 13:30～15:50 於 JATET 会議室及び Web 形式)

審議事項

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告承認の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 2 号議案 令和 5 年度収支決算報告承認の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 3 号議案 令和 6 年度通常総会議事次第承認の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 4 号議案 選挙管理委員会提出理事監事立候補の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 5 号議案 JATET 劇場演出空間技術展アンケートの件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 6 号議案 JATET 誌発行方法および広告料検討の件

中川専務理事の説明の後、第 6 号議案 JATET 誌発行方法および広告料検討について審議に入り、まず、次回の 94 号は印刷で発行し、その次の号からの発行については審議を重ねることを全員一致で可決承認された。

第 7 号議案 ホームページ上 JATET 誌ダウンロードの件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 8 号議案 「劇場等演出空間の運用および安全に関するガイドライン」 Ver. 4 印刷
経費に係るアンケートの件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 9 号議案 正会員 C 角 和志 氏 会員資格喪失の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 10 号議案 (株) 永田音響設計 賛助会員 A 入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 11 号議案 永井 久夫氏 賛助会員 B 入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 12 号議案 正会員 C 角崎 雄太氏 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 13 号議案 正会員 C (株) 永田音響設計 角崎 雄太氏 音響部会退部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 14 号議案 賛助会員 A 神戸国際ステージサービス (株) 寺川浩史氏 音響部会退部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 15 号議案 賛助特別 (公財) 新国立劇場運営財団 鈴木大介氏 映像部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 16 号議案 賛助特別 (公財) 新国立劇場運営財団 河原田 健児氏音響部会退部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 17 号議案 賛助特別 (公財) 新国立劇場運営財団 工藤 尚輝氏 音響部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 18 号議案 Inter BEE 2024 協力名義使用許可の件

審議の結果、今年度も協力名義の使用を許可すると回答する事、及び会場内に展示ブースを設け広報活動を行う事が全員一致で可決承認された。

第 19 号議案 第 30 回「ニッセイ・バックステージ賞」表彰候補者の公募の件

審議の結果、今年度も「推薦者なし」と回答する事が全員一致で可決承認された。

第 70 回臨時理事会 (令和 6 年 5 月 21 日 (火) 16:10~16:30 於エッサム神田ホール
1 号館 3 階 大会議室 301 号室)

審議事項

第 1 号議案 代表理事、副会長、専務理事の選任及び業務担当執行理事の決定

定款第 27 条 (選任)

2 代表理事、副会長、専務理事及び専門の業務担当理事は理事会において選任する。
と定めており、この臨時理事会にて直ちに役職理事を決定する必要があるため、従来役職理事については、選挙の立候補の届出を受けた後、直近の理事会にて役職理事候補を推薦してから総会後の臨時理事会にお諮りするのが通例だが、推薦が遅れたため前会長、前副会長、前専務理事の中で検討をした。検討の結果、次の 4 名を役職理事候補として推薦した。

会長 (代表理事)	伊東 正示氏	株式会社シアターワークショップ／代表取締役
副会長 (第 1)	西村 岩夫氏	ヤマハサウンドシステム株式会社／顧問
副会長 (第 2)	清水 康弘氏	三精テクノロジーズ株式会社 ／常務執行役員舞台機構事業本部副本部長
副会長 (第 3)	市瀬 守氏	株式会社東京舞台照明／サービス事業部嘱託
専務理事	中川 堅司氏	音響(エヌ・ケー・サウンドラボ)

なお専務理事は、常勤とする。

定款第 26 条（種類及び定数）

3 本会の会長を代表理事とし、副会長、専務理事に加え、専門の業務担当理事の 3 人を限度として、「一般社団・財団法人法」第 91 条第 1 第 2 号に規定する業務執行理事とする。と定められている。

現状の理事立候補者の名簿を基に、前副会長及び事務局長と相談し、次の提案を行った。

理事の職務権限規程

第 7 条（会長）

(1) 代表理事として本会を代表し、その業務を統括し執行する。

と定められているため、

統括責任者 伊東 正示（イトウ マサジ）会長の担当とする。

第 8 条（副会長）

(1) 会長を補佐し、本会の業務を執行する。

と定められているため、事業担当、財務担当は下記のように選任した。

事業担当 西村 岩夫（ニシムラ イワオ）副会長

前期は総務を担当していたが、今期より JATET フォーラムなどの事業を担当とする。

財務担当 清水 康弘（シミズ ヤスヒロ）副会長

前期と同様、財務担当とする。

総務担当 市瀬 守（イチセ マモル）副会長

今期から理事に就任され、総務担当とする。

第 9 条（専務理事）

(1) 事務局を統括するとともに、会長及び副会長を補佐し、本会の業務を執行する。

と定められているため、

事務局統括 国内渉外担当 中川 堅司（ナカガワ ケンジ）専務理事
が引き続き担当をする。

次に定款第 26 条の定めにより、専門の業務担当理事として、国際渉外担当、コンプライアンス担当の 2 名を選任していたが、西理事から広報を担当したいと提案があり、広報部会長をサポートする広報担当、規定改定作業部会担当の 3 名を選任した。

国際渉外担当 小川 幹雄 理事

国際渉外担当は、OISTAT 及び KTL との関係があり、OISTAT 副会長でもあることから、前期に続き、国際交流をより活発化していきたい観点により人選を行った。

コンプライアンス担当 西 豊彦 理事

前期から引き続き担当をする。

広報担当 西 豊彦 理事

コンプライアンス担当と兼務となるが、広報担当理事として広報部会長をフォローしながら広報関係の課題に取り組んでいただけた人選を行った。

規程改訂作業部会担当

規程改訂作業部会担当 中川 堅司 専務理事

各種規程については、各種法令の改訂施行に併せて常に見直しが必要でもあること、併せて定款の見直しも引き続き必要になるので、前期に続き中川専務理事にお願いした。

業務執行担当理事について決議を行い、推薦内容の通りで、全員一致にて可決承認された。

顧問選出について審議を行った。

定款第 35 条（顧問及び参与）

2 顧問及び参与は、学識経験者又は本会に功労のあった者のうちから、理事会の推薦により、会長が委嘱する。と定められている。

前期と同様に今期も顧問はなしとする。

全員一致にて可決承認されたので、今期の顧問は不在とした。

第 71 回定例理事会

（令和 6 年 8 月 20 日（火）14:00～16:05 於 JATET 会議室及び Web 形式）

審議事項

第 1 号議案 JATET 誌 DL に関する規約修正版とクレジットカード決済の契約の件

審議の結果、まず、第 1 号議案 JATET 誌 DL に関する規約修正版について審議に入り、全員一致で可決承認された。次に、クレジットカード決済の契約について審議に入り、全員一致で可決承認された。

第 2 号議案 JATET 活動休止届運用に伴う入会規程、会費規程改訂の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 3 号議案 Inter BEE 2024 展示内容の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 4 号議案 JATET フォーラム 2024/25 開催の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 5 号議案 JATET 誌 95 号以降の発行及び広告料の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 6 号議案 賛助会員 B 安藤 尚彦氏 ご逝去に伴う退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 7 号議案 正会員 B （株）久米設計 田中 伊都名氏 広報部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 8 号議案 正会員 A （株）東京舞台照明 神田 保之氏 照明部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第9号議案 正会員A (株)サンケン・エンジニアリング 村木 陽児氏
機構部会入部の件
審議の結果、全員一致で可決承認された。

第72回定例理事会

(令和6年11月22日(金) 14:00～15:20 於 JATET 会議室及び Web 形式)

審議事項

第1号議案 令和7年度総会開催及び総会の方法、総会日時場所の決定の件

審議の結果、まず、令和7年度総会開催について、全員一致で可決承認された。次に令和7年度総会開催の方法について、本年と同様、リアル開催のみとすることに、全員一致で可決承認され、令和7年度総会開催日時場所について、日時は5月30日(金)、選挙がないため14時00分からの開始、場所はエッサム神田ホールとすることに、全員一致で可決承認された。

第2号議案 黒田 英己氏 正会員C入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第3号議案 黒田 英己氏 音響部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第4号議案 一般社団法人 天草市芸術文化協会 賛助特別会員入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第5号議案 世界劇場会議国際フォーラム2025 in ちりゅう後援名義使用許可の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第73回定例理事会

(令和7年2月28日(金) 14:00～15:53 於 JATET 会議室及び Web 形式)

審議事項

第1号議案 令和7年度事業計画の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第2号議案 令和7年度事業予算の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第3号議案 総会時の出席しない社員の書面による議決権行使の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第4号議案 令和7年度資金運用計画の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第5号議案 JATET 誌96号、97号の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第6号議案 事務局職員採用の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第7号議案 (株)ハンイル・ティーエヌシー 賛助会員A入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第8号議案 賛助会員A 愛知県舞台運営事業協同組合 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第9号議案 賛助会員A(株)永田音響設計 和田 竜一氏 音響部会入部の件
審議の結果、全員一致で可決承認された。

第10号議案 ラディックス社 Alrit サーバーの契約更新の件
審議の結果、全員一致で可決承認された。

3)委員会

(1)事業執行連絡委員会

第95回事業執行連絡委員会

(令和6年4月22日(月) 15:00~17:00 於 JATET 会議室及びWeb 形式)

産休等長期休暇の際の JATET 会員会費の件

第96回事業執行連絡委員会

(令和6年5月17日(金) 14:00~16:00 於 JATET 会議室及びWeb 形式)

JATET 誌のダウンロード問題、クレジットカード決済導入の件、事業執行連絡委員会の運営方法の件

第97回事業執行連絡委員会

(令和6年6月21日(金) 14:00~16:00 於 JATET 会議室及びWeb 形式)

JATET 誌のダウンロードに関する規約修正版とクレジットカード決済の契約の件、InterBEE の展示内容とセミナーの検討の件、JATET フォーラム 2024/25 の開催の件

第98回事業執行連絡委員会

(令和6年7月19日(金) 14:00~16:00 於 JATET 会議室及びWeb 形式)

JATET フォーラム 2024/25 開催日時、開催場所の件、InterBEE の展示内容の件、JATET 誌95号以降の発行及び広告料の件

第99回事業執行連絡委員会

(令和6年8月19日(月) 15:00~16:00 於 JATET 会議室及びWeb 形式)

JATET 誌ダウンロードに伴う規約修正版とクレジットカード決済の契約の件、JATET 活動休止届運用に伴う入会規程、会費規程改訂の件、Inter BEE 2024 の展示内容の件

第100回事業執行連絡委員会

(令和6年9月25日(水) 14:00~16:15 於 JATET 会議室及びWeb 形式)

「日生劇場第31回 舞台フォーラム 2024」後援名義使用許可の件、JATET 誌95号以降の広告料の件、仮設吊物(リギング)の安全の件(案)、Inter BEE 2024 の件(展示内容、映像映写・会員パネル・ブース受付担当等)、JATET ジャーナルの方向性の件

第101回事業執行連絡委員会

(令和6年10月22日(火) 14:00~16:15 於 JATET 会議室及びWeb 形式)

仮設吊物(リギング)の安全の件(案)、JATET ジャーナルの方向性の件、Inter BEE 2024 開催の件(ブースレイアウト他)、施設見学会(あきた芸術劇場 平塚文化芸術ホール)の事業予算の件、JATET フォーラム 2024/25 の方針の件

第102回事業執行連絡委員会

(令和6年11月29日(金) 14:00~15:40 於 JATET 会議室及びWeb 形式)

JATET の新たな取り組みの件、200V 電源対応と演出用ネットワークの件、建築業界動向と JATET の役割の件

第 103 回事業執行連絡委員会

(令和 6 年 12 月 25 日 (水) 14:00～15:40 於 JATET 会議室及び Web 形式)

JATET 誌掲載内容 (部会報告) の件、世田谷区民会館施設見学会の件、令和 7 年度事業
JATET フォーラム、JATET 技術展の件、JATET 誌のダウンロードの件

第 104 回事業執行連絡委員会

(令和 7 年 1 月 31 日 (金) 13:00～14:40 於 JATET 会議室及び Web 形式)

JATET 誌の発行時期の件、決済システムの使用状況の件

第 105 回事業執行連絡委員会

(令和 7 年 2 月 19 日 (水) 13:00～14:40 於 JATET 会議室及び Web 形式)

JATET ジャーナルのページ形式の件、令和 7 年度事業計画書の件、令和 7 年度事業
予算書の件

第 106 回事業執行連絡委員会

(令和 7 年 3 月 19 日 (水) 11:30～12:30 於 JATET 会議室及び Web 形式)

第 31 回「ニッセイ・バックステージ賞」表彰候補者の公募の件、令和 7 年度通常総会
懇親会費の件

2. JATET 部会報告

1) 教育研修部会

教育研修部会事業報告

活動概要

(1) 部会開催

イ. 第 106 回教育研修部会	4 月 23 日	リアル会議と Web 会議併用
ロ. 第 107 回教育研修部会	5 月 22 日	リアル会議と Web 会議併用
ハ. 第 108 回教育研修部会	6 月 18 日	リアル会議と Web 会議併用
ニ. 第 109 回教育研修部会	7 月 22 日	リアル会議と Web 会議併用
ホ. 第 110 回教育研修部会	8 月 27 日	リアル会議と Web 会議併用
ヘ. 第 111 回教育研修部会	9 月 26 日	リアル会議と Web 会議併用
ト. 第 112 回教育研修部会	10 月 29 日	リアル会議と Web 会議併用
チ. 第 113 回教育研修部会	11 月 27 日	リアル会議と Web 会議併用
リ. 第 114 回教育研修部会	12 月 26 日	リアル会議と Web 会議併用
ヌ. 第 115 回教育研修部会	1 月 28 日	リアル会議と Web 会議併用
ル. 第 116 回教育研修部会	2 月 20 日	リアル会議と Web 会議併用
ヲ. 第 117 回教育研修部会	3 月 18 日	リアル会議

(2) その他

- イ. あきた芸術劇場ミルハス、平塚文化芸術ホール、世田谷区民会館の施設見学会を計画実施し参加者多数で成功。あきた芸術劇場ミルハスのレポートを JATET 誌 95 号に掲載した。
- ロ. 2025 年度の見学会施設候補として、福岡市民ホール、茨木市文化・子育て複合施設、愛知国際アリーナ (IG アリーナ)、東京ドリームパーク、品川開発プロジェクト、ふ

じみ野(ステラ・ウエスト、ステラ・イースト)、名古屋ポートベース、横浜 BUNTAI などの近年話題となる施設をピックアップし検討を進めた。

ハ. JATET ジャーナル発行は 20 号にて高崎芸術劇場、21 号にて那覇文化芸術劇場なはーとを発行した。

見学会実施済のやまぎん県民ホール、水戸市民会館、小田原三の丸ホールは 25 年度発行に向けて編集作業を行なっている。今年度見学会を実施したあきた芸術劇場ミルハス、平塚文化芸術ホール、世田谷区民会館については執筆依頼準備を進めていく。

2) 建築部会

建築部会事業報告

活動概要

定例会会を下記の通り 7 回開催した。

活動内容

(1) 部会の開催

下記日程で部会を開催した。

イ. 令和 6 年 4 月 17 日	第 99 回建築部会	JATET 事務局+オンライン
ロ. 令和 6 年 5 月 27 日	第 100 回建築部会	JATET 事務局+オンライン
ハ. 令和 6 年 8 月 6 日	第 101 回建築部会	JATET 事務局+オンライン
ニ. 令和 6 年 9 月 19 日	第 102 回建築部会	JATET 事務局+オンライン
ホ. 令和 6 年 10 月 16 日	第 102 回建築部会	JATET 事務局+オンライン
ヘ. 令和 6 年 11 月 26 日	第 103 回建築部会	JATET 事務局+オンライン

(2) JATET フォーラム 2024/25 セミナー

- ・同フォーラムにおいて、建築部会が行うセミナーの内容について協議し「劇場の客席を考える」というテーマでセミナーを実施した。パネラーは、西、古橋、永井、長谷川の建築部会委員の各氏だった。

(3) 劇場・ホールのガイドラインの作成

- ・ガイドラインの作成にあたって、ABTT（英国舞台技術者協会）作成のガイドラインについてのみレクチャーを行った。
- ・劇場ガイドラインワーキンググループを 2 度実施し、客席の法令についての課題点の抽出を行った。

3) 機構部会

機構部会事業報告

活動概要

部会を毎月開催し、以下の活動を行った。

活動内容

(1)機構部会の開催

イ. 第 138 回機構部会	2024 年 4 月 17 日
ロ. 第 139 回機構部会	2024 年 5 月 15 日
ハ. 第 140 回機構部会	2024 年 6 月 19 日
ニ. 第 141 回機構部会	2024 年 7 月 17 日
ホ. 第 142 回機構部会	2024 年 9 月 18 日
ヘ. 第 143 回機構部会	2024 年 10 月 9 日
ト. 第 144 回機構部会	2024 年 11 月 13 日
チ. 第 145 回機構部会	2024 年 12 月 18 日
リ. 第 146 回機構部会	2025 年 1 月 15 日
ヌ. 第 147 回機構部会	2025 年 2 月 12 日

(2) ライトブリッジ形状の調査・研究

ライトブリッジ形状の種類・用途について調査・研究を行った。

JATET-M-6020-1 吊物バトン積載量表示指針見直しを行った。

(3) 点吊装置型劇場についての調査・研究

バトン形状の種類・用途について調査・研究を行った。

吊物装置において従来の配列固定式と点吊装置による任意設置式について調査・比較・研究を行った。

(4) 海外及び国内の施設・工場見学

韓国の劇場視察・工場見学を行い、JATET 誌に寄稿した。

4) 照明部会

照明部会事業報告

活動概要

照明部会は、以下の日程で年 8 回実施。

イ. 第 82 回照明部会	2024 年 6 月 20 日
ロ. 第 83 回照明部会	2024 年 7 月 23 日
ハ. 第 84 回照明部会	2024 年 9 月 3 日
ニ. 第 85 回照明部会	2024 年 9 月 27 日
ホ. 第 86 回照明部会	2024 年 11 月 1 日
ヘ. 第 87 回照明部会	2024 年 12 月 12 日
ト. 第 88 回照明部会	2025 年 1 月 29 日
チ. 第 89 回照明部会	2025 年 3 月 12 日

演出空間用照明機器における EMC（電磁干渉等）調査研究会は、以下の日程で年 6 回実施。

イ. 第 10 回 EMC 調査研究会	2024 年 6 月 28 日
ロ. 第 11 回 EMC 調査研究会	2024 年 8 月 6 日
ハ. 第 12 回 EMC 調査研究会	2024 年 9 月 17 日

- ニ. 第 13 回 EMC 調査研究会 2024 年 10 月 16 日
- ホ. 第 14 回 EMC 調査研究会 2024 年 11 月 20 日
- ヘ. 第 15 回 EMC 調査研究会 2024 年 12 月 10 日

演出空間用 LED 照明器具表示規格研究会は、以下の日程で年 3 回実施。

- イ. 第 49 回表示規格研究会 2024 年 9 月 26 日
- ロ. 第 50 回表示規格研究会 2024 年 11 月 21 日
- ハ. 第 51 回表示規格研究会 2025 年 1 月 31 日

活動内容

(1) 【継続：JATET-L-7190 の改正作業】

照明部会を年 8 回実施し、照明部会の議論の中で JATET-L-7190（劇場等演出空間用照明設備更新のためのガイドライン）の改定作業を実施した。

「安全・安心して運営ができる設備を維持していく」ための客観的資料になることを意識し、劣化診断表の項目について、LED 化に伴う変換事項を盛り込む作業を実施した。今年度は、器具、負荷設備、調光卓、調光盤についても内容を精査できた。引き続き、制御機器について精査を続けていく。

(2) 【継続：表示内容の定義と統一】

演出空間用 LED 照明器具表示規格研究会を年 3 回実施し、スポットライトの明るさ表示について議論した。この結果として、「演出空間用照明器具（軸対称配光）の光学特性の表示規格」発刊の目途をつけることができ、JATET フォーラム 2024/25 にて発表を実施した。来年度に発刊をする。

(3) 【継続：照明設備に関する EMC の調査研究】

演出空間用照明機器における EMC（電磁干渉等）調査研究会を年 7 回実施した。

活動としては、EMC に詳しくない方でも理解できることを念頭に入れ、前年に行った実験内容についてまとめた。このまとめた内容について、JATET フォーラム 2024/25 で発表を実施した。来年度は新たな実験に着手していく。

5) 音響部会

音響部会事業報告

活動概要

音響設備に関する最新かつ有用な情報を幅広く収集し、JATET 規格として取り纏める。

また、その内容を JATET フォーラム等において発表した。

活動内容

- (1) 電源電圧の違いによるパワーアンプ出力信号への影響と漏れ電流についての調査研究
配電方式が単相 3 線 100V/200V のとき、パワーアンプを 100V、200V 駆動した時の出力信号を計測する実験を 12/2～4 にて実施した。特性の評価については現在分析中であり、追加の実験が必要となるため、継続して調査を行う。
- (2) 音響電源 200V 使用時に安全に運用できるコネクタについての調査研究

音響電源 200V 使用時の安全性、汎用性の高い電源コネクタを調査・選定し、劇場等演出空間用推奨コネクタとして JATET ホームページにて発表した。

また、JATET フォーラム 2024/25 において、「音響電源の 200V 化に向けて」と題して、音響電源 200V 用のコネクタの説明と安全注意事項についての発表と説明を行った。

(3) 舞台連絡設備研究会

「劇場・ホール舞台連絡設備指針」改定案の文章の取りまとめが一段落し、図表の作成・参考事例・写真の確認を行っている。今後、文章の最終校正と、音響部会内での最終確認を行い、今年度内を目標に改訂版の発行へと進めていく。指針改定後の周知活動として JATET フォーラム等で発表の場を計画する。

(4) マルチメディア IP 伝送関連の調査

Dante など MoIP 伝送規格最新情報の調査を行った。

Audinate 社より発表された DanteAV が劇場・ホール等でどのように活用可能か、その利便性を探るべく音響部会向けの勉強会を年度明けに企画し、有用性を探る。

(5) 部会開催

イ. 第 1 回音響部会	2024 年 4 月 18 日	16:00～18:00	JATET 会議室、Web 会議
ロ. 第 2 回音響部会	2024 年 6 月 20 日	16:00～18:00	JATET 会議室、Web 会議
ハ. 第 3 回音響部会	2024 年 8 月 22 日	16:00～18:00	JATET 会議室、Web 会議
ニ. 第 4 回音響部会	2024 年 10 月 17 日	16:00～17:30	JATET 会議室、Web 会議
ホ. 第 5 回音響部会	2024 年 12 月 19 日	16:00～17:30	JATET 会議室、Web 会議
ヘ. 第 6 回音響部会	2024 年 2 月 20 日	16:00～17:30	JATET 会議室、Web 会議

(6) 研究会開催

舞台連絡設備研究会

イ. 第 10 回舞台連絡設備研究会	2024 年 2 月 19 日	Web 会議
ロ. 第 11 回舞台連絡設備研究会	2024 年 4 月 5 日	Web 会議
ハ. 第 12 回舞台連絡設備研究会	2024 年 4 月 30 日	Web 会議
ニ. 第 13 回舞台連絡設備研究会	2024 年 6 月 4 日	Web 会議
ホ. 第 14 回舞台連絡設備研究会	2024 年 7 月 12 日	Web 会議
ヘ. 第 15 回舞台連絡設備研究会	2024 年 9 月 2 日	Web 会議
ト. 第 16 回舞台連絡設備研究会	2024 年 10 月 1 日	Web 会議
チ. 第 17 回舞台連絡設備研究会	2025 年 1 月 28 日	Web 会議

音響電源研究会

イ. 第 2 回音響電源研究会	2024 年 9 月 24 日	Web 会議
ロ. 第 3 回音響電源研究会	2024 年 11 月 29 日	Web 会議

音響電源研究会 音響電源 100V/200V 時のパワーアンプの挙動実験会
2024 年 12 月 2 日～12 月 4 日

6) 映像部会

映像部会事業報告

活動概要

映像の視点で劇場をメディアと捉え、以下の研究テーマを中心に、最新動向の調査および研究会を実施した。

「研究会テーマ」

- ① 劇場メディアの拡張性について（他部会と共同研究を行った）
- ② 劇場映像装置について（その役割、機能、効果等、調査研究を行った）
- ③ 映像演出機器について（令和 6 年度は高輝度光源による演出機器）

部会開催

イ. 第 105 回 JATET 映像部会	2024 年 4 月 16 日
ロ. 第 106 回 JATET 映像部会	2024 年 5 月 24 日
ハ. 第 107 回 JATET 映像部会	2024 年 6 月 18 日
ニ. 第 108 回 JATET 映像部会	2024 年 7 月 29 日
ホ. 第 109 回 JATET 映像部会	2024 年 9 月 24 日
ヘ. 第 110 回 JATET 映像部会	2024 年 10 月 28 日
ト. 第 111 回 JATET 映像部会	2024 年 12 月 11 日
チ. 第 112 回 JATET 映像部会	2025 年 1 月 29 日
リ. 第 113 回 JATET 映像部会	2025 年 3 月 14 日

JATET フォーラム 研究発表 2025 年 2 月 14 日

研究活動

- ・ JATET 映像部会 ST2110 研究会 2024 年 10 月 2 日
ST2110 に準拠した新たな製品がアストロデザイン株式会社より発売され、当研究会で信号疎通試験を行った。
- ・ JATET 映像部会 レーザー演出機器研究会 2024 年 10 月 8 日
LASA (LASA Safety Administrator) の協力を得て劇場使用資材等への影響について検証を行った。

7) 広報部会

活動概要

隔月 1 回を原則に部会を開催した。

活動内容

定例部会

イ. 第 51 回広報部会	令和 6 年 4 月 15 日
ロ. 第 52 回広報部会	令和 6 年 6 月 17 日
ハ. 第 53 回広報部会	令和 6 年 8 月 19 日
ニ. 第 54 回広報部会	令和 6 年 10 月 21 日
ホ. 第 55 回広報部会	令和 6 年 12 月 16 日

以下の活動を行った

(1) JATET とその活動についての情報発信を図った。

JATET の持つ多くの劇場演出空間についての情報や人的資源を、広く社会のために資するための広報活動を展開し、社会のニーズを調査し、JATET とその活動範囲の拡大と活性化を図った。

(2) JATET 全体での事業について、広報分野を担当し協力した。

JATET の重要な広報媒体である JATET 誌の編集に際して、その内容がより読みやすく且つ魅力的なものであるよう、編集担当部会に協力を行った。

(3) JATET 誌関連

前期より引き続き、「会員訪問」のコラムを連載した。JATET 誌 95 号では、特集記事の企画編集、取り纏めを行った。

(4) WEB サイト

WEB サイトの構造改革については、大きな進展はなかった。

(5) その他

今年度、3 回実施された見学会においては、アンケート書式の作成と分析を行った。

JATET 主催行事の運営に協力した。今期は、Inter BEE での JATET ブース出展、紹介ビデオの英訳に委員が協力した。

3. JATET フォーラム 2024/25 セミナー

2025 年 2 月 14 日に全電通労働会館にて劇場演出空間施設及びこれに関連する設備・機器の安全確保と技術の向上に関する調査及び研究の成果を発表した。

4. InterBEE2024 出展

Inter BEE 2024 は、2024 年 11 月 13 日（水）から 15 日（金）の 3 日間、千葉の幕張メッセで開催され、JATET の活動を広く一般に広報することを目的として出展をした。JATET ブースへの来場者数は 120 人となった。

5. JATET 誌

JATET 誌 94 号は、2024 年 9 月 30 日に「劇場等客席等に係る安全基準、音響電源 200V とそ

の運用、特別寄稿「舞台照明用調光装置の系統化調査」を終えて」を特集し 2,300 部を発行した。JATET 誌 95 号は、2025 年 3 月 7 日に「世界の劇場事情、ABTT（英国劇場技術者協会）技術基準の研究」を特集し 800 部を発行した。95 号より協会 HP ダウンロードおよび印刷のハイブリッドとし全国の主要公共ホール公共劇場への発送を廃止し関係官庁・関連団体、JATET 会員及び広告主に無償配布した。

6. JATET ジャーナル

施設見学会を実施した JATET ジャーナル 20 号「特集：高崎芸術劇場」、施設紹介した JATET ジャーナル 21 号「特集：那覇文化芸術劇場なは一と」を発行した。

7. JATET ニュースについて

2024 年 4 月 24 日（水）に JATET ニュース第 245 号を発行し、その後 2025 年 3 月 4 日（火）に JATET ニュース第 253 号を発行するまで、計 9 回発行した。

読者数は、2024 年度末に約 2,300 人を確保した。

以上

付属明細書は無し